

■ 沿革	
昭和49年 8月15日	校舎建築工事起工。
昭和50年 3月 7日	三重県立四日市西高校設立。
昭和50年 3月27日	第1期工事完成(管理・教室等1,995㎡、特別教室2,949㎡、武道場465㎡、電気室598㎡)。
昭和50年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 北岡 正 発令される。校章制定。
昭和50年 4月 8日	開校式を挙げる。
昭和51年 3月29日	第2期工事完成(管理・教室棟3,312㎡)。
昭和51年 4月 5日	校歌制定。
昭和52年 3月31日	第3期工事完成(体育館完成 1,649㎡)。
昭和52年 6月 3日	クラブ室完成(104㎡)。
昭和53年 3月31日	第4期工事完成(特別教室棟2,473㎡)。
昭和53年 6月21日	クラブ室完成。
昭和53年 12月11日	弓道場完成(108㎡)。
昭和54年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 上杉 邦夫 発令される。
昭和54年 12月10日	中庭庭園完成。
昭和55年 9月26日	雨天ピッチング練習場完成(118㎡)、体育更衣室完成(60㎡)。
昭和55年11月 5日	屋外階段通学路完成(巾2m、高さ8m、長さ13m)。
昭和55年11月10日	美術クラブ実習棟完成(34㎡)
昭和56年 3月27日	特別教室棟東庭園完成、園内に記念像「翔」建立。
昭和56年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 二井 覚郎 発令される。
昭和57年 3月15日	地下防火用水槽設置(70t)。
昭和57年 3月18日	北校門口庭園完成。
昭和57年 3月29日	自転車置場完成。
昭和57年 9月10日	校門完成。
昭和57年10月 1日	グランド観覧席、側溝完成。

昭和59年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 藤田 登 発令される。
昭和60年10月 6日	創立十周年記念式典挙行。校舎西側庭園完成、園内に十周年記念の校歌歌碑建立。
昭和61年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 岡 隆夫 発令される。
昭和61年 7月20日	クラブ室完成(58.33㎡)。
昭和61年 8月 1日	防球ネット完成(L=116m、H=5.00m~12.00m)。
昭和62年 3月11日	体育器具庫完成(66㎡)。
昭和63年 3月25日	自転車置場、防球ネット完成(L=116m、H=5.50m)。
平成元年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 坂本 伸爾 発令される。
平成 2年 7月25日	自転車置場完成。
平成 3年 3月25日	教育用コンピュータ導入。
平成 3年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 伊藤 文夫 発令される。
平成 5年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 中西 正子 発令される。
平成 5年 9月 1日	服装規定改定(標準服、私服併用制を導入)。
平成 6年 2月 4日	管理棟及び教室棟外壁塗装改修工事完成。
平成 7年 3月31日	クラブ部室完成(136㎡)、体育館屋根改修工事完成。
平成 7年 4月 1日	比較文化・歴史コース新設。
平成 8年 2月26日	テニスコート夜間照明工事完成。
平成 8年 3月 4日	屋上防水改修及びその他工事完成。
平成 8年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 藤井 清 発令される。
平成10年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 西谷 繁治 発令される。
平成12年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 井上 正秀 発令される。
平成13年 1月 9日	教育用コンピュータ導入(IT基礎教室)。
平成13年 8月31日	A棟西側耐震工事完成。
平成14年 3月15日	教育用コンピュータ導入(IT応用教室)。

平成15年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 廣岡 久和 発令される。数理情報コース新設。
平成15年 9月 1日	教育用コンピュータ導入(IT発展教室)。
平成16年 8月31日	A棟東側及びB棟東側耐震工事完成。
平成17年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 中村 和生 発令される。
平成17年 8月31日	B棟西側耐震工事完成。
平成17年10月 1日	創立三十周年記念式典挙行。
平成19年 3月 4日	全HRにエアコン設備完了
平成19年 3月22日	体育館耐震工事完成。
平成19年 4月 1日	三重県立四日市西高等学校長に 谷口 正夫 発令される。
平成20年 2月 7日	前期選抜制度導入。
平成20年 4月 1日	新制服導入。
平成20年 10月31日	武道場耐震工事完了
平成22年 4月 1日	三重県率四日市西高等学校長に 見並 誠 発令される。
平成27年12月25日	体育館耐震工事完成
平成27年 3月31日	太陽光発電屋上設置工事完成